

# 新春初祈禱のご案内

拝啓 師走の候愈々ご清祥の御事とお慶び申し上げます  
 さて 新春を迎えるにあたり 当神社では初祈禱の御神樂を奉修し 以て新年の運開きと家業繁栄を祈願申し上げますたく諸般の準備を取り進めております  
 就きましては 日頃崇敬の念篤き皆様にはご承知のことと存じますが 元朝の社頭受付は大変混み合いますので ぜひ年内に初祈禱のお申し込みをいただきますようご案内申し上げます  
 尚 年末は郵便が混雑致しますので 十二月二十日までにお申し込み下さいますようお願い申し上げます

敬 具

平成二十年十二月一日

箱根神社宮司 小 澤 修 二

## 各 位

### 初祈禱のご奉仕について

- 一、受付時間は次の通りです  
 (イ)三十一日は、午後十一時〇〇分～一日の午後六時 まで受付致します  
 (ロ)二、四日は、午前 七時〇〇分～午後五時三〇分 まで受付致します  
 (ハ)五 日は、午前 七時三〇分～午後五時〇〇分 まで受付致します  
 (ニ)六日以降は平常通りです
- 二、初祈禱は左表によりご奉仕申し上げます

区分	祈禱料	祈禱神札	年間祈禱のご案内
初 祈 禱	五万円以上 三万円以上 一万円以上 五千元以上	特別祈禱 特大神札 特別祈禱 大神札 祈禱 神 札 祈禱 小神 札	祈禱料三万円以上のお申込みの方は特別崇敬者として一年間毎月一日に祈禱奉仕のうえ、直会として神饌をお送り致します
車の交通安全	五千元以上 (二台につき)	交通安全祈禱神札	

### 初祈禱のお申し込み方法について

- 一、別紙「初祈禱申込書」にご記入のうえ、祈禱料(五千元以上)を添えてお申し込み下さい  
 (申し込み用紙が足りない場合は、複写してお使い下さい)  
 車の交通安全祈禱料は、一台につき五千元以上です  
 (申し込み台数が多い場合は、別紙にまとめて添付して下さい)
  - 二、お願い事は、申込書の「願意」欄から選び、○でお囲み下さい  
 (お願い事は、祈禱神札一体につき二つまで申し受けますが、一点集中神札一体につき願意一つがよろしいでしょう)
  - 三、ご参拝の「予定日」または「郵送希望」のいずれかをお知らせ下さい  
 (ご参拝予定日変更の場合は、左記お問合せ先までご連絡願います)
- \*祈禱神札の発送は、一月八日を予定しております

### お問合せ先

箱根神社社務所 TEL〇四六〇(八三)七二二三・FAX〇四六〇(八三)六六六九

\*御神前にお供え致しますので、楷書でていねいに読みやすくお書き下さい

# ① 初祈禱申込書

祈禱料 金 円也

願意(願い事)  
1つ又は2つ大きく  
〇で囲んで下さい

家内安 全  
 身体健 全  
 縁結祈 願  
 安産祈 願  
 初宮詣 詣  
 七五三 詣  
 学業成 就  
 合格祈 願  
 厄除歳 寿  
 除災招 福  
 無病息 災  
 病氣平 癒  
 開運祈 願  
 勝運守 護  
 心願成 就  
 商売繁 昌  
 社運隆 昌  
 業務繁 榮  
 神恩感 謝  
 その他  
 (空欄に記入して下さい)

ご住所

〒  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
電話番号

ご氏名

男・女  
生年月日  
大正 昭和 平成  
年 月 日 才

会社名

(神札に書かない場合は不要です)  
参拝・郵送を  
お知らせ下さい  
 参拝します(予定日は 日です)  
 祈禱神札の郵送を希望します

# ② 車の交通安全祈禱申込書

祈禱料 金 円也

\*車の交通安全祈禱のみお申し込みの方も、右「初祈禱申込書」  
 に「ご氏名」「ご住所」をご記入名願います  
 \*三台以上お申し込みの方は、別紙または裏面にご記入願います  
 \*車の交通安全祈禱料は一台につき五千円以上お納め下さい

記入例

箱根太郎  
(会社でお申込の場合は会社名をご記入下さい)

運転者名  
(会社名)

車の番号

湘南500は7123  
(算用数字でご記入下さい)

運転者名  
(会社名)

車の番号

受付日	受付番号		
/	A		
	B		

領収書は 不要・必要 です
崇敬者番号＝

\*封筒の宛名ラベル右上の番号をご記入下さい

【年間祈禱のご案内】祈禱料三万円以上のお申込の方は特別崇敬者として一年間毎月一日に祈禱奉仕のうえ直会として神饌をお送り致します

# 九頭龍神社新春初祈禱のご案内

新春を迎えるにあたり 本年も金運と開運に靈驗あらたかな九頭龍様の御威徳をいただかれ 以て新年の運開きをなさいますよう 皆様に九頭龍神社新春初祈禱のご案内を申し上げます

## 九頭龍初祈禱のお申し込みについて

- 一、この申込書にご記入のうえ、祈禱料（一万円上）を添えてお申込み下さい
- 二、九頭龍初祈禱は左表によりご奉仕申し上げております

区分	祈禱料	祈禱神札	年間祈禱のご案内
九頭龍初祈禱	二万円以上 一万円以上	祈禱神札 祈禱小神札	祈禱料三万円以上のお申込みの方は特別崇敬者として年間毎月一日に祈禱奉仕のうえ、直会として神饌をお送り致します

祈禱料 <b>金</b>  <b>円也</b>		③ 九頭龍初祈禱申込書	
		願意(願い事) 1つ又は2つ大きく ○で囲んで下さい  開運龍盛 金運守護 商売繁昌 心願成就 縁結祈願 合格祈願 病氣平癒 神恩感謝 その他 (空欄に記入して下さい)	
祈禱料 (神札に書かない場合は不要です)	祈禱料 (神札に書かない場合は不要です)	祈禱料 (神札に書かない場合は不要です)	祈禱料 (神札に書かない場合は不要です)
会社名 (御神前にお供え致しますので、楷書でていねいに読みやすくお書き下さい)	ご氏名 男・女 生年月日 大正 昭和 平成 年 月 日 才	参拝・郵送を お知らせ下さい <input type="checkbox"/> 参拝します(予定日は 日です) <input type="checkbox"/> 祈禱神札の郵送を希望します	電話番号

受付日	受付番号		
/	A		
	B		

領収書は 不 要 ・ 必 要 です
崇敬者番号＝

\* 封筒の宛名ラベル右上の番号をご記入下さい

\* 御神前にお供え致しますので、楷書でていねいに読みやすくお書き下さい

# 師走大祓参加のご案内

拝啓 師走の候愈々ご清祥の御事とお慶び申し上げます  
 さて 来る十二月三十一日午後二時より恒例の大祓並びに茅の輪くぐりの神事を斎行致します  
 ので 皆様お繰り合わせご参列下さいますようお願い申し上げます  
 大祓は神代から行われている祓の神事で六月と十二月の両度行い それぞれ半年間知らず識ら  
 ずのうちに犯してきた種々の罪穢を祓い清めることにより 身も心も共に清々しく甦らせ心気  
 を一新して各自の務めに勤しみ励む決意を固め 一家の幸福を増進せんとする意義深い大切な  
 行事です

当社では日頃特に崇敬の念篤い皆様にご案内を申し上げますが 遠方の  
 為にご都合のつかない方は左記の通り同封の形代にてご参加下さい  
 尚 今年ご不幸のあったご家族の方々には 忌事を避ける普段の祭事と異なりお清めを主意と  
 する大祓の奉修を尚更にお勧め致します  
 近隣知友の皆様お誘い合わせの上 ご家族お揃いでご参加下さいますようお願い申し上げます

敬 具

平成二十年十二月一日

箱根神社宮司 小澤修二

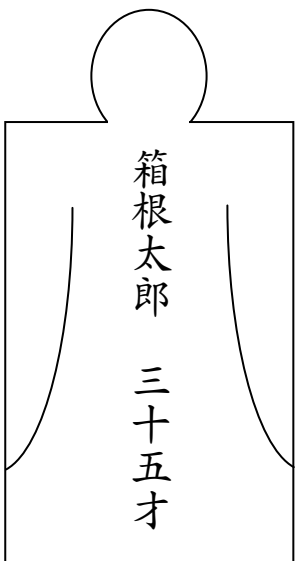
## 各 位

### 形代による大祓参加の方法

かたしろ

- 一、先づ形代にお名前と年齢を記します(下図の通り)  
 次に「祓へ給へ清め給へ」と唱えながら形代にて体を撫でます  
 次に形代に息を三度吹きかけ、「ご自身の身代わりとします  
 ご家族お揃いで」参加下さい
- 二、左の参加申込書にお名前・住所等をご記入の上、形代・申込書  
 に初穂料をそえて同封の現金封筒にて箱根神社社務所までお送  
 り下さい
- 三、形代が足りない場合は、同様のものを作りお使い頂くか神社へ  
 ご連絡下さい

\*初穂料はお気持をお納め願います



\*お名前と年齢を  
 形代の中央にご記入下さい

(キリトリ線)

(キリトリ線)

ご住所 〒	お名前			続柄	生年月日	④ 大祓参加申込書			大祓初穂料金		
	お名前			続柄	生年月日	大祓初穂料金			円也		
電話番号	お名前			続柄	生年月日	大祓初穂料金			円也		
崇敬者番号＝											

\*封筒の宛名ラベル右上の番号をご記入下さい

\*宛名の重複・住所変更等ございましたら、お手数ですが裏面にその旨ご記入願います